

生駒市医療介護連携ネットワーク協議会
令和元年度第1回在宅医療介護推進部会 会議録

開催日時	令和元年5月25日（土） 午後4時15分～午後4時55分
開催場所	たけまるホール1階 研修室3
出席者 （委員）	萩原部会員、井上部会員、一谷部会員、加藤部会員、嶋司部会員、山口部会員、佐々木部会員、倉本部会員（中栖委員代理出席）、世古部会員、池田（幸）部会員、池田（綾）部会員、松岡部会員、桐木部会員、行徳部会員、筒井部会員
出席者 （関係者）	医師会 事務局 土橋次長 生駒市消防 警防課 谷江補佐、植木係長
欠席者	高山部会員、吹留部会員
事務局	地域医療課 石田課長、桐坂課長補佐、高瀬
傍聴	3人
案件	（1）部会長選出・副部会長指名 （2）在宅医療介護推進部会平成30年度活動報告書について （3）在宅医療介護推進部会令和元年度スケジュールについて （4）その他 多職種連携研修会の開催について
資料	資料1 生駒市医療介護連携ネットワーク協議会開催要綱及び在宅医療介護推進部会に関する規程 資料2 在宅医療介護推進部会名簿 資料3 生駒市医療介護連携ネットワーク協議会 在宅医療介護推進部会 平成30年度活動報告書（案） 資料4 在宅医療介護推進部会令和元年度スケジュール（案）

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	1 開会 ・ 課長挨拶 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。 市医師会をはじめ各関係機関の協力の下、平成28年6月に生駒市医療介護連携ネットワーク協議会の専門部会として、本在宅医療介護推進部会が立ち上がり、3年間の第一期を終えることができました。 28年度は、本部会の取組として、医師会と連携して一冊の資源集にまとめることからスタートしました。また、在宅医療介護連携を進めていくにあたり、先進地である滋賀県・高島市の視察を行った後に、本市の現状や課題を洗い出し「在宅医療介護連携の方針」として取りまとめました。 そして、29年度以降は、この方針が示す優先順位に従って事業展開を進めていきました。在宅と病院間のスムーズな移行につながるよう、入退院調整マニュアルを作成するとともに、初年度に作成した資源集のデータベース化や専門職向けの相談窓口の設置に取り組みました。また、在宅療養に関する啓発に関し、広報誌やリーフレット等の作成なども手がけることができました。平成30年4月から全ての市町村で在宅医療・介護推進事業を実施することが義務化されましたが、本市では、間に合わせることができました。 今年度からの3年間は、本部会の第2期目となり、1期目に築いてきたものをしっかりと定着させること、さらには、進行管理、見直しなどを図り、充実、深化させていく時期でもあると思っております。 「オール生駒」で、医療、介護、認知症予防等に具体的な取組をつなげる「場」としてスタートした生駒市医療介護連携ネットワーク協議会、そして、在宅医療介護推進部会で、市民の方の住み慣れた地域で暮らしたいとの希望をかなえられるよう、医療と介護の連携の仕組みづくりを進めていければと思います。 部会員の皆様におかれては、日々現場で感じておられる現状や課題を議論いただき、本市における在宅医療・介護の推進について、活発なご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 ・ 資料確認 2 在宅医療介護推進部会について 資料1に基づき説明 3 部会員のご紹介 資料2の順に自己紹介 4 案件（1）部会長選出・副部会長指名
事務局	部会規程第3条第2項で、「部会長は部会員の互選により定める」とあります。部会長は互選となりますが、皆様、ご意見はありますか？
部会員	医師会の理事である萩原部会員を推薦したいと思います。
部会員	萩原部会員にお願いしたいと思います。
事務局	ただいま、萩原部会員を部会長にという、ご意見を賜りましたが、ほかにご意見はありますか。

	ご意見が無いようですので、萩原部会員を部会長に決定させていただいてよろしいですか。 ＜全員異議なし＞ それでは、萩原委員に部会長をお願いいたします。 部会長、ご挨拶をお願いいたします。
部会長	在宅医療に特段力を入れて実践出来ているというわけではありません。また、医師にありがちなコミュニケーション能力に乏しい面もあります、皆様のご協力を得ながら務めさせていただきたいと思います。前期の実績として入退院調整マニュアルや資源集などを作られたようですが、今後も皆さんでよりよい医療介護連携の体制づくりができるよう頑張りましょう。
事務局	ありがとうございました。続きまして、副部会長の選出でございます。 規程により、「副部会長は部会長が指名する部会員をもって充てる」と規定されております。部会長から副部会長のご指名をお願いいたします。
部会長	それでは、副部会長を指名させていただきます。 副部会長には、前期から引き続き出られ、経緯もよくご存知で、また、介護保険運営協議会の委員もされており、介護や地域福祉のことも熟知されている井上部会員をお願いしたいと思います。井上部会員よろしいですか。 （井上委員承諾）
事務局	ありがとうございます。それでは、井上副部会長、ご挨拶をお願いいたします。
副部会長	在宅医療介護推進部会は、医療と介護の連携を推進するために知恵を絞る会だと思っています。皆さんの知恵を結集していただいて、連携がスムーズになればと思います。医療の従事者、介護サービスの提供者、救急の方や我々生活している者全部が win-win になればと思っています。現実的には難しい問題やデリケートな問題があると思います。ぜひ、皆様に知恵を出していただいて、私も微力ながらも協力できたらと思っていますので今後ともよろしくお願いします。
事務局	ありがとうございました。 それでは、ここからの議事の進行につきましては、部会長をお願いしたいと思います。部会長、よろしくをお願いします。
部会長	それでは、円滑な議事進行にご協力のほど、よろしくお願いいたします。 まず、案件「（２）平成３０年度活動報告と案件（３）令和元年度スケジュールについて」であります。併せて事務局から説明をお願いします。 ４ 案件 （２）在宅医療介護推進部会平成３０年度活動報告について （３）令和元年度スケジュールについて
事務局	資料３、資料４にもとづき説明
部会長	ただ今の説明内容について、ご意見等ございませんか。
部会員	入退院調整マニュアルのワーキンググループのメンバーとしてマニュアルの作成に関わってきた。マニュアルが出来たことで、医療側・介護側が共有、確認しあう

	ツールが出来て、やみくもな在宅調整が減った。自分も、医療側の意見を聞かせていただいて理解が深まったと感じているので参加させていただいたことに感謝している。
部会長	医療側の意見としてはどうですか？医師との取組状況や実際どのように使用しているかなどの意見はありますか？
部会員	当院の場合、非常勤を含むすべての医師までに浸透しているかという点と十分ではない。市の方が 6～7 月で講座を実施していただけると、院内でも取組が進むのではないかと思う。病院としても協力させていただいて活用を進めていけたらと考えている。
部会員	常勤の医師や主任など役職のある看護師には説明済み。しかし、新人職員への周知はいたっていないので、市の講座があると助かる。
部会長	講座の実施にあたり、部会としてどのように関わるのか？
事務局	本部会の下に入退院調整マニュアル運用ワーキンググループを開催している。現状では、ワーキンググループの方に協力してもらう予定である。部会員の中には、兼任している方もいるので、その方たちに病院側の窓口としてご協力いただきながら、進めていけたらと考えています。
部会長	ワーキンググループを継続する予定はありますか。
事務局	一旦、今年の夏頃で終了となります。今後マニュアルを継続使用していく上で、問題点や改善が必要となったときに再度、立ち上げて検討を進める予定。
部会長	ワーキンググループが立ち上がるまでは、当部会が担当することになる。皆様の協力をお願いします。 他、ご意見のある方はおられますか？
部会員	マニュアルが病院内で浸透出来ていないことが問題と感じています。同じく市の出前講座にて医師や多職種の方に周知できたらと期待しています。出前講座に来ていただいたときは、ソーシャルワーカーだけでなく、介護職や薬剤師等含めて全員でお待ちしています。 また、マニュアルとは違いますが、当院で在宅専門看護師が認定されたので、いろいろと研修がある中で、医師、看護師、ケアマネ等多職種でパネルディスカッションなどがある際に参加させていただいたと思います。当院で入院していた患者が在宅でどういう風に看取られるかという一連の流れでお話させていただけるかと考えています。
部会長	他、スケジュールに関してでも構いませんのでご意見等がありますか？
部会員	市民フォーラムの予定についてですが、2 月の開催は予定ですか？インフルエンザなどの感染症がはやる時期という声も上がっていましたが。
事務局	会場の都合などを考えて 2 月に実施することとなりました。インフルエンザなどの感染対策についても企画時に検討します。
部会長	他の方の意見も聞きたいのですが、次の予定がありますので、以上に致します。 この場では、いろいろと話が出来ますが、いざ施設や機関に持ち帰って伝えるとなるとうまくできないことがあります。その時に説明できるコツを配布物にするな

部会長	ど、皆に伝えやすいものを市民啓発と共にすすめていけたらと考えます。身内に啓発が出来ないのに、市民の啓発を進めるのは難しいので、今後は啓発の方法を検討できたらと思います。 案件（３）、（４）の内容について以上でよろしいでしょうか。 ＜異議なし＞ それでは、こちらを部会終了後に開催されるネットワーク協議会において、報告させていただきます。 続きまして、案件（４）その他「多職種連携研修会の開催について」事務局から説明をお願いします。
事務局	案件４（４）その他 多職種連携研修会の開催について 多職種連携研修については今年も２回実施予定にしています。１回目は８月～９月頃にアドバンスケアプランニングについての研修を予定しています。内容は、講演とグループワーク等で進めていけたらと考えています。日程が決まればご案内しますのでご参加をお願いいたします。 また、２回目の研修は秋頃を予定ですが、認知症対策部会との共同開催になります。認知症対策部会と在宅部会との交流も含めて開催予定です。両部会の方にご参加いただいて、実施予定ですのでご協力をお願いします。
部会長	ただ今の説明内容について、ご質問等ございませんか。 ないようでしたら、令和元年度第１回在宅医療介護推進部会を閉会いたします。 ありがとうございました。